



CHARTERED JAN,3, 1980

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

仙台青葉城ワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi,
Aobaku, Sendai 980-0822 Japan

〒980-0822

仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:info@sendai-ymca.org

== 2014~2015年度 主題 ==

国際会長【Talk Less, Do more : 言葉より行動を】Isaac Palathinkal (インド)

アジア地域会長【Start Future Now : 未来を始めよう。今すぐに】岡野泰和 (大阪土佐堀)

東日本区理事【With Pride and Plesure : 誇りと喜びを持って】田中博之 (東京)

北東部部長【「一体となって一歩前に」一楽しく、楽しく、楽しくー】大久保知宏 (宇都宮)

クラブ会長【心一つに一丸となって、ともに歩む仲間を増やそう!】南澤一右 (仙台青葉城)

VOL. 378

2015年01月

強調月間：「IBC/国際兄弟クラブ・DBC/国内兄弟クラブ」

<今月の聖句>

わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。
(ヨハネによる福音書第14章6節)

「今年度下期半期の課題と抱負」

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

さて、早いもので会長職二年目も残りあと半年となりました。会長職一年目は、不慣れで右も左も分からない一年でした。会長職二年目は、多少の余裕は出てくるのかと思いきや、なかなか思うようにいかず半年が過ぎてしまった感じです。残り半年ラストスパートを掛けたいと思います。

ところで、会長職を務めさせて頂いてからは、会長方針にも掲げている通り会員増強に力を入れて進めてまいりました。会長一年目は、メンバーの協力により2名の新メンバーが加わりました。

今年度も通常例会、クリスマス例会などの各種イベント等へのゲストの招待、YMCA 特別プログラムへの参加案内、機会ある毎にワイズメンズクラブのPRなど、進めてきましたが、新しい仲間が増えるまでにはまだ至っていません。

これまでは、種まきの時期と捉えて進めてまいりました。

仙台青葉城クラブ会長 南澤 一右



たが、残り半年で是非とも新会員を迎え入れたいと考えております。

我がクラブは、今年2月で創立35周年を迎えますが、チャーター時の年度に29名であった会員数は、10年後18名、20年後22名、

30年後15名と推移してきました。クラブが大きな目標に向かって燃えている時は会員数が増加する傾向にあります。全員で更なる自己研鑽を目指し、創立35周年を契機に40年、50年に向けて新たな挑戦を続けるためにも、新しい会員確保が必須であり、どんなクラブにも世代交代はあります。

涌澤会員増強事業主任のバックアップはもとより、新メンバーの誕生を達成すべく残り半年、エンジン全開でゴールまで走り抜きたいと思えます。メンバーみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

12月例会				B F		スマイル	
会員数	14名	メネット	6名	切手	0kg	今月	27,814円
出席者	10名	ゲスト	17名	現金	0円	累計	95,814円
Make-Up	0名	出席率	71%	累計	0円	ファンド	12,550円

会長 南澤 一右
 副会長 遠藤 勝志
 書記 車塚 潤
 会計 菊地 弘生
 直前会長 南澤 一右
 メネ会長 加藤 真子
 担当主事 青木 絵美

国際標語：「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」

12月クリスマス例会報告

日時 2014年12月13日(土) 18:00~20:45
場所 仙台YMCA会議室立町会館3階
出席者 青木(絵)、池田、尾木、金原、加藤、菊地、
佐藤(あ)、清水、南澤、涌澤<メネット>
池田、尾木、加藤、金原、南澤、涌澤
<ゲスト>平井孝次郎牧師、加藤けんいち
井上勇二郎、村井仙台YMCA総主事、
穀田ファミリー2名、尾木コメット3人、
加藤ファミリー2人、南澤コメット、涌澤
コメット、佐藤あつ子ファミリー2人、
YMCA旭ヶ丘児童館2人(敬称省略)

<第一部> クリスマス礼拝

司会: 金原 謙 奏楽: 池田 裕子



YMCA 302号室にてキリストの生誕を皆で祝った。メッセージは、「平和の君の到来を信ずる」と題し、イザヤ書第9章5節~6節、ルカによる福音書第1章79節から、日本キリスト教団隠退牧師である平井孝次郎氏よりお話をいただきました。礼拝献金は国際・地域協力募金のために奉げられ青木担当主事より感謝の言葉が述べられ、全員で讃美歌109番と112番を歌い祝福した。

<第二部> クリスマス祝会

司会: 清水 弘一・涌澤 博

南澤会長より今年も大勢のファミリーやゲストをお招きできたことへの謝辞を述べられた。ゲスト紹介の後、食前感謝、村井総主事の乾杯の音頭で会食・歓談がはじまった。礼拝の司式をお願いした平井牧師は、石巻市で酒造会社を営み「日高見」の銘柄を作られたことでも有名な方です。この日は、特別にここで作られた甘酒を全員でいただきました。(美味しかった!)



参加者全員で懇親を深めつつメンバー・ゲスト・ファミリーが楽しい時間を共有するひとは「ワイ



ズ」ならではと改めて感じました。尾木メンが用意したお馴染の子供向けビンゴゲームで大いに盛り上がった後、チャリティオークションでは、担当の清水、涌澤メンのがんばりで出品された品物はすべて完売しました。加藤メンは、終始お孫さんのお世話をされていたのが印象的でした。



最後にお楽しみのプレゼント交換が行われ、子供たちもたくさんのプレゼントが配られ全員ニコニコ顔で帰られました。なお、当日の礼拝献金と個人献金、ニコニコの合計は27,814円でした。ご参加頂きました皆様ご協力ありがとうございました。

(文責 菊地弘生)

1月第二例会報告

日時 2015年1月8日(木) 18:45~20:45
場所 仙台YMCA会議室203
出席者 遠藤、尾木、菊地、佐藤(あ)、清水、南澤
涌澤

開会点鐘・会長挨拶 南澤一右
議事 司会 清水弘一

1. 新年合同例会のプログラムと役割分担について

1月22日(木) PM6:00~、会場はスマイルホテル仙台国分町・シェルブール3階に決定。
内容: 新春に因んで東京から落語家三遊亭わん丈さんを招き初春を3クラブで迎えましょうということになった。役割分担: プログラム作成、来仙時の出迎え案内、3クラブメンバーへ周知、登録費、会場設営、会場シェルブール支配人打合せ、出席人数把握と出席者名簿作成等を協議した。

2. 次期会長候補(会長研修会3月7・8日東山荘)について

第2回目の協議を行ったが纏まらず、継続審議となる。

3. クリスマス例会報告 会計報告: 益金51,309円をYMCAの国際協力募金へ献金する。

反省点として会場をYMCA以外で検討してはいか

がか？この場合協力募金プログラムを独自の形で検討する必要があるとの意見があった。

4. 国際投票 カナダの候補者を推薦する。
5. 後期半年報提出について確認を行う。
6. 東日本大震災支援3クラブ実行委員会より報告
 - ・3月14・15日国連防災世界会議に向けて
 - ・名古屋グランパスクラブ第3回被災地訪問について(4月11～12日)
 - ・被災地小学生サッカー交流並びにリーダーズアクトの報告書が纏まる
 - ・「3.11 希望の凧揚げ」スケジュールの確認
 - ・1月17日贈呈式が行われる女川町こども獅子頭制作支援で、「姫路さくらライオンズクラブ」が協賛してくれることになったとの報告があった。
7. YMCA報告
 - ・2月10日 模擬挙式披露宴開催(市民会館地下1階 AM11:30～)
 - ・2月11日 Y職員研修会 YとY'sの協働について(青年文化センター)
8. その他報告事項
 - ・アジア地域大会ユースコンボケーション(京都:2015年7月31日～8月2日)参加者の推薦依頼をYMCAへ。

東日本大震災支援関連

2015年1月号

▼石巻管内特別支援学級にクリスマスケーキをプレゼント

この大震災で甚大な被害を蒙った石巻管内において子どもたちの特別支援学級を後援する「青い鳥の会」主催のクリスマス会が12月16日(火)、石巻市双葉町の地区会館で行われた。昨夜降った雪も止んで22名の子ども達とその家族、支援関係者、管内3小学校の校長先生、ボランティア、地元報道関係者などで会場は溢れんばかりで賑わった。事前に支援関係者から要請を受けた仙台YMCAは、ホテル専門学校製菓・製パン本科の講師の先生と生徒に相談して手作りのクリスマスケーキをプレゼントすることにし、当日朝完成したばかりのケーキを会場に届けた。子ども達にとってYMCAからのサプライズのプレゼントになったようでした。(写真)



▼神戸ポートクラブの大野勉ワイズ、仙台市西山児童館の行事に参加

仙台YMCAが仙台市より運営受託し、被災地関係者の子供たちも利用する西山児童館の餅つき大会に参加するため、神戸ポートクラブの大野ワイズが12月20日(土)早朝来仙された。午前10時児童館に到着しすぐ準備にかかり、もち米が炊き上がるまでは子ども達と歌の交流。11時頃から子ども達も参加して餅つきを開始、つき上がりの餅を全員で舌鼓をうちました。同氏は毎年神戸から餅つき道具一式を車に乗せ被災地や仮設住宅を訪問、入居者の方々と餅つき大会等を実施、交流の時を持ってきた。



▼女川町熊野神社こども獅子頭贈呈式

東日本大震災の津波で被災を受けた女川町熊野神社の子ども獅子頭の制作が彫刻家・大塚亮治氏によって完了し、1月17日(土)午前、石巻市ひがし保育園の新年行事で「獅子振り」を紹介の後、同神社



仮殿で贈呈式(写真上)が行われた。熊野神社側より氏子総代会総代長他関係者、伝統獅子舞グループ、子ども獅子舞代表、女川町より議会議長と町広報担当者が出席した。当方側より、彫刻家の大塚氏、このプログラムに協賛された姫路さくらライオンズクラブ・田路加代子会長以下2名、その紹介の労を取られた姫路クラブの橋崎氏、プロデューサーの城井

宏邦氏、仙台YMCAより村井総主事が出席した。式は復興事業が進む女川湾を見下ろす高台に位置する仮殿で行われたが、神殿完成予定は5年後、一日も早い町の復興と熊野神社の完成を祈りたい。

(写真：復興が進む女川町と解体された江島会館)



▼第3回国連防災世界会議 In 仙台の開催

国連防災世界会議は、国際的な防災戦略について議論する国連主催の会議であり、第1回(1994年：横浜)、第2回(2005年：神戸)とも日本で開催されています。第3回世界会議では、第2回会議で策定された「兵庫行動枠組」の後継枠組みの策定と、東日本大震災の被災地である仙台市から被災地の復興を世界に発信するとともに、防災に関する日本の経験と知見を国際社会と共有し、国際貢献を行う重要な機会となります。YMCAは日本YMCA同盟が中心となり、仙台YMCAが全国のYMCAと協力して、「市民協働と防災」のテーマ館に参加し、子どもたちを中心とした「防災ウオークラリー」のイベントを開催することになりました。テーマは「自分とみんなの命を守るために」と題し、詳細は現在立案中で決まり次第お知らせいたしますので、皆さまのご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、開催日と場所は以下の通りです。

- (1) 国連防災世界会議(全体)
 - ・3月14日(土)～18日(水)
 - ・主会場：仙台国際センター
- (2) 市民協働と防災(YMCA参加プログラム)
 - ・3月14日(土) 午前9:30～11:30
 - ・場所：仙台市市民活動サポートセンター6F
- (3) 体験「防災ウオークラリー」
 - ・3月14日(土) 午後
 - ・場所：選定中(仙台市内)
 - ・参加対象：子ども(小学生)、保護者同伴の幼児、ボランティア

▼東日本大震災支援仙台3クラブ実行委員会の開催と今後のプログラム・スケジュール

- (1) 次回の実行委員会
 - ・2015年2月6日(金) 於：仙台YMCA
- (2) 松本西日本区理事被災地訪問

- ・宮古～盛岡～仙台～石巻
- ・2月18日(水)～21日(土)
- (3) 東京世田谷クラブ石巻訪問(歌声広場)
 - ・2月19日(木)～20日(金)
 - ・奈良昭彦氏同行～20日来仙
- (4) 姫路グローバルクラブ第4回被災地訪問
 - ・3月21日(土)～22日(日)
- (5) 名古屋グランパスクラブ被災地訪問
 - ・4月11日(土)～12日(日)
 - ・宮古～久慈～花巻
- (6) 阪和部・中西部合同被災地訪問
 - ・4月25日(土)～26日(日)

「仙台メネットの集い」から学ぶ

ブリテン委員 清水弘一

12月17日(水)、お誘いを受けて仙台広瀬川クラブメネット会がホストする「仙台メネットの集い」に出席しました。加藤真紀子さんの司会で進められ、当クラブから加藤区メネット委員長、佐藤あつ子ウィメン、金原道子メネット、清水の4名が出席しました。仙台YMCAヒューマンコミュニケーション科の生徒さんが調理したお弁当を堪能した後、ゲストスピーカー仙台広瀬川クラブの井上桂子ウィメンのお話を大変興味深く拝聴した。

題は「ユダヤ人がなぜ迫害されたか、戦争を起こす人の理由」を10

年前から私塾に通いながら勉強を続け、昨年、南アフリカ、ドイツ、ポーランド、ロシアなどにも足を運び、戦争はなぜ起きたのかを自分の目で確かめたそうです。

ヒットラーの正義とは何か、ユダヤ人2000年の抑圧の歴史、イスラエルとユダヤ人等、多数の写真や資料を示され学校の授業にはない貴重なお話を学ばせていただきました。

折しも、去る1月27日が「ポーランド南部オシフィエンチムのアウシュビッツ強制収容所をソ連軍が解放して70年になるとき、他人ごとではない歴史の現実を見つめ直し、後世に伝える大切さを改めて感じました。(上の写真：右より井上ウィメン、松本メネット会長、ドイツから見たゲストのダビット君)



第43回仙台YMCAクリスマス報告

担当主事 青木 絵美

12月19日(金)、仙台市民会館展示室にて第43回仙台YMCAクリスマスを無事に終わることができました。当日は、留学生51人、子ども74人、学生39人、一般164人合計328人の皆さまにご参加いただきました。

第一部の礼拝には、国際色豊かに大勢の参加者があり、イエス・キリストの誕生を祝いました。日本キリスト教団いずみ愛泉教会・佐藤真史牧師より『マリアとヨセフの気持ち』と題してメッセージをいただきました。



第二部の祝会では、涌澤実行委員長のあいさつの後、各方面から協

賛していただいた食事やボランティアによって準備された食事を囲みながら、世界各国の留学生やその家族、ワイズやYMCA関係者などの楽しい交流の時を持ちました。参加者の中に東北大学YMCAの松本寛之君と仲田愛里さんのお二人(写真)がおり



ました。盛り沢山のプログラムの中にはワイズ発案のクリスマスカードコンテスト表彰、仲間さがし交流ゲ

ームやお楽しみ抽選会などがあり最後まで盛り上がったクリスマス会となりました。参加者の方から、「このようなイベントがずっと続いてほしい」とい



う感想もいただきました。お忙しい中、ワイズメンズクラブのメン・メネットの皆さまにご協力いただき、本当にありがとうございました。(涌澤実行委員長始め実行委員の皆さん、計画の段階から当日の順備までお世話さまでした。)

(下の写真：祝会の様子↓)



旭ヶ丘児童館クリスマスコンサート

矢吹麻美館長のご案内を受けて、久方振りに旭ヶ丘児童館を訪れクリスマスコンサートを楽しんだ。

メインは「ジュンコとサチコのフルーツ&ピアノ演奏会」、会場には、子どもたち、保護者のお父さんやお母さん、地域の方々等大勢の方々が遊戯室に集まった。コンサートの前には児童クラブ有志によるハンドベルやダンスが披露され会場から大きな喝采を受けた。本番のコンサートではおなじみのクリスマスソング9曲ほどの名演奏に聞き入った。会場には、児童館



利用保護者宅にホームステイ中のラオスからの小学生2名が見えて

いた。なお、帰り際にようやく思い出すことができましたが、フルーツとピアノ演奏者のお二人は、2010年の2月に行われた当クラブ設立30周年記念事業として実施した「エイズフォーラム in 仙台」の第二部でチャリティコンサートに出演していただいたグループでした。何ともホットな出会いとなりました。(清水記)

2月第一例会のご案内

日時 2015年2月19日(木) 18時45分

場所 仙台YMCA会議室 203

プログラム ①使用済み切手の整理

②西日本区松本理事の訪問(予定)

*お願い：当日、使用済み切手、ハサミ、CS お年玉 3等当選切手シート(当選番号：27・30)をご持参ください。



東日本区ニュース 第7号 (抜粋)

▼東日本区理事メッセージ (理事:田中博之)

明けましておめでとうございます。
2015年が希望に満ちた、そして誇りと喜びにあふれた年となりますことをお祈り申し上げます。
私たちの年度の始まりは7月で、ちょうど半分を経過したところに新しい年を迎えることとなります。新しい1年のスタートに際して、今年度の前半に取り組んでこられてきたワイズ活動を振り返っていただき、後半に向けて新たな夢を描いていただければ幸いです。
ワイズへの入会式、ワイズ役員の就任式いずれの式文でもワイズメンであることの意味、求められる資質として「理想主義者であること」が謳われています。どうぞ皆さん大きな夢を持ち、夢の実現に向けてできることから着実に取り組んで参りましょう。

▼その他の項目と詳細については、メール添付又は下記の区公式ホームページにアクセスしてください。

<<http://ys-east.jimdo.com/>>



仙台YMCAニュース

▼街頭募金報告

11月23日、12月7日、12月23日の3日間、市内4カ所で街頭募金が行われました。寒空の中、たくさんの方々にご協力いただき、総額は215,138円となりました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

▼仙台YMCA全体職員研修会のお知らせ

日時: 2月11日(水・祝) 9時~17時

場所: 日立システムズホール仙台(市青年文化センター)

目的: 「YMCA運動の理解を深め、ひとりひとりが推進者となるために」

- ーキリスト教の理解を深めること、
- ー近隣都市YMCAの実践に学ぶこと、
- ー全国スタッフ研修の共有を図ること、
- ーワイズとの相互理解を図ることー

*午後にはワイズメンズクラブタイムを設けます。

1クラブ15分程度でお話しをお願いいたします。

又、クラブの皆さまのご参加もお待ちしております。

編集後記

▼本年最初のブリテン発行も月末ぎりぎりとなってしまいました。本年もお付き合いの程どうぞよろしくお願い申し上げます。

▼今か今かと待ち続ける仙台出身の後藤健二さんの解放のニュースが31日正午現在届きません。どうぞ、一日も早く無事に帰国されますよう祈って止みません。(弘)

(仮称)石巻広域ワイズメンズクラブ 設立準備委員会発足のお知らせ

東日本大震災発生時の2011年10月に設立したYMCA石巻支援センターは、全国からのボランティアを受け入れ、ワイズも一緒に地域の支援活動を担ってきました。かねてより石巻地区に新しいワイズ設立の願いがあり、昨年8月より地域の有志の方々と交流会を持ち続けた結果、本年1月の準備会で設立準備委員会を立ち上げ、新クラブ設立に向けて準備をスタートしました。皆さまのご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。- 準備委員会一同 -

今後のクラブスケジュール

- 2月05日(木) 仙台青葉城クラブ第2例会
- 2月06日(金) 3クラブ実行委員会
- 2月10日(火) ホテル学校模擬挙式披露宴
- 2月11日(水・祝) YMCA全体職研修会
- 2月17日(火) 仙台クラブ第一例会
- 2月18日(水) 仙台広瀬川クラブ第一例会
- 2月19日(木) 仙台青葉城クラブ第一例会
- 2月28日(土) (仮) 石巻広域クラブ設立準備会
於: 石巻センター、16時~
- 3月05日(木) 仙台青葉城クラブ第2例会
- 3月14日(土) 国連防災世界会 In 仙台
YMCA出展プログラム参加
- 3月19日(木) 仙台青葉城クラブ第一例会
- 3月21日(土) DBC 姫路グローバルクラブ来仙
- 3月22日(日) 同上

< HAPPY BIRTHDAY と ひとつこと

▼1月01日 加藤 重雄さん

▼1月12日 青木 絵美さん

もうすぐ32回目の誕生日を迎えます。大学時代3年間リーダーとして活動し、スタッフになって10年目。現在は、障がいがある子どもたちの放課後や長期休暇中の過ごし場の、放課後等デイサービスの担当をしています。子どもたちは誕生日が近づくと、どんなプレゼントがほしいかや、どんなケーキを食べるか等とてもうれしそうに話してくれ、バースデーソングを歌ってほしいとのリクエストがあります。とてもうれしそうにメンバーと比べ、自分の誕生日を最近では手放しでは喜ばなくなってきましたが、歳が増えていくに連れ、出会いの数が増えていることに感謝し、喜びを持って当日を迎えたいと思います。

▼1月23日 岸田 彰子さん